

双珠別岳1383m

(日高登山研修所開所式兼研修会)

(記) 山岸 2019.4.10

山行日	H31年4月7日(日)	天候:晴れくもり 暖かく0℃~マイナス4℃
山行形式	日帰り登山、山スキー	前日遅く20cmの降雪 頂上付近のみパウダー
参加者	CL加藤(ロビンア山岳会)SL細木(蘭友登高会)他、全道の仲間15名 総数24名 当会よりCL澤田、SL西田、SL渡辺、長沼、八重樫、門馬、山岸 の7名	

昨日は、研修所開きで、午後から大掃除(登別はロッジ)後男子休憩室で、指導員全体会議と佐藤 真氏による雪崩についての講話(主にビーコンの取り扱い、長沼さんのレポート参照)

17:30より登別山岳会女性陣によるバイキング料理ををいたたき待望の懇親会、全道の仲間52名の大宴会であった。

酒もたくさん有った。深夜2時頃も声が聞こえた。

2日目

1、山岳スキー登山 2、スノーシュー登山(近藤s、増川s)

3、雪崩講習の講習及び安全登山ロープワークに分かれ、表記の7名が山岳スキー研修に参加する。

(山行時間)

時刻	場所・状況・行動
8:30	日勝峠7合目駐車場登山開始
9:40	日勝4号沢林道から尾根取付き
9:55	再林道
10:45	休憩1,325mピークトラバース地
11:35	頂上
11:55	下山
12:30	昼食下山
13:30	登山口駐車場着
登山hr	登り 3:05 下り 1:20



加藤CLの開始挨拶

ほんの先日、冬山合宿1/26で双珠別岳は登っているが、時間切れでその頂上は踏んでない。後1時間要すると見た為。

登山コースは、その時のルートと同じ。登別は2台に分乗7合目駐車場へ、身支度し8時半登山開始24名の長蛇の列、登別の7名は丁度真ん中辺に行く。

気温、0℃林道歩き(約2km)、昨夜の降雪20cmラッセル川がなかなか来ない。このまま頂上へ行ければ良いなと思ってから、なんと、我々は林道から抜け尾根への登りから順が来た。

もう1本の林道を抜け、電波山、雪の少ない日勝ピークを見ながらラッセル順も来ないまま(他会の有志が、ガンガンやってくれる) 前回の撤退したピーク1,325mを早めにトラバース

頂上に11時半ころ着く、雪が少なくハイマツのガリガリの頂上、風ありちょっと東側へ寄ると無くなりシールを外す。マイナス4℃、前回見たトマムスキー場はガスの中。全員写真を道岳連旗をかざしてオートで撮る。



早々に下山、ハイマツ帯の頂上を大きく

トラバースし昼食が12時半、下山は、7人纏まって降りようと決め、他会のスペシャルの後を追う。ここで問題発生!

小生のみモタモタして出るのが遅れ、皆早い...見失う。

24名沢山いるので、誰が誰だか判らなく、先に出てしまう。

林道外れまで降りていた。取りつき点は過ぎた様だ。

それでも、遅れてると勘違いし、皆とは先に駐車場に着く。待つたぞーの事、どこで集合するとの指示なし、多数でのツアースキーの欠点か? 反省しごく申し訳ない。



登別班、向こうに日勝ピーク



研修所で先に着いたスノーシュー組とバイキング女子3名を来た時の3台に乗せ、平取温泉で牛肉ハンバーグ、ゲットし登別に17時半頃着充実した2日間でした。CL他皆なありがとうございました。



頂上の精鋭登別班の6名